



<箱根教育：教育目標>

「のびのびと心温かい箱根の子どもの育成」 ～箱根を愛し かしこく やさしく たくましく～

小春日和に喜びを感じる季節になりました。子どもたちは、11月に入り、様々な行事を経験し、地域の方の温かさや秋の風物詩に触れ、箱根の秋を満喫していました。

“子どもは遊びの天才！”と言われますが、仙石原の子どもたちも例外なく、木の実や小枝、赤・黄に色づいた落ち葉を造形活動に用いて素敵な作品が続々とできています。ドングリを容器に入れてマラカス！も毎年見られる作品です。仙石原小学校との合同作品展にも展示していましたね！

乳児クラスは毎日のように散歩に出かけ、落ち葉の上を歩きカサカサカサ～、落ち葉を舞い上げてバサバサバサ～、落ち葉の音を喜んでいました。また、空を見上げて「ひこうき」と指さす姿も見られます。

自然物を使っての遊びは、じっくり赴くままに遊ぶ中で、心が穏やかになります。自然はストレスを軽減し、癒しの効果もあるそうです。秋の散歩をお子さんとゆったりしてみたいはいかがでしょうか。



交通安全教室(11/12)

県の講師をお招きし、手品や歌のクイズを交えて、子どもたちに分かり易いように交通安全に関してのお話をくださり、最後に反射板ストラップをいただきました。

ご家庭でも日頃から交通安全には十分気をつけ、道路に出る時は一旦止まる、横断歩道を渡る、車のそばでは遊ばない等の基本的なことを日々の暮らしの中で実践していただければ幸いです。



七五三(11/15)

年長組が年下児と手をつなぎ、諏訪神社まで七五三詣に行きました。子どもたちの成長を報告し、これからもすくすくと育つようにお祈りしました。10円玉を大事そうにお財布から出し、賽銭箱に入れていました。『2礼2拍手1礼』のお作法を教えると、神聖な気持ちで参拝していました。

地域の文化に触れ、身近な場所や人との関わりの中で仙石原って！箱根って！いいところ、好きと思える人になってほしいと願っています。



いつもありがとうございます！
ごぞいます！

いつもお世話になって
いる施設に各クラス分かれてカレンダーを届けに行きました。3歳児は仙石原文化センターへ行き、館長さんへお礼を伝えました。



今日はスペシャルデー☆(11/16)

11月の誕生会

秋の音楽会をイメージしての誕生会！先生たちのリコーダーやギター、ベース、ピアノ、打楽器などの演奏から始まり、各クラスの子どもたちからの歌や合奏、最後はソーランで締めくくりました。



さくら組・あきまつり

射的、たこ焼き、焼きそば、チョコバナナなどのお店、車や恐竜のライドを作り、あきまつりの開店です！

小さいお友達がお客さんになって次から次へときて、「あーいそがしい」という顔に笑みがもれ、嬉しくてたまらない様子でした。

思い描いていたものを友達と一緒に実現できた喜びは自信となって確かな育ちにつながりました。



子育て支援センター わいわいがやがや

(災害時の食事)

笠間栄養士がお米の炊き方やスープの作り方などを実演してくれました。日頃から、災害時を想定して工夫して生活していくことが大事だと思いました。

民生委員の遠藤さんがいらしてくださいました。



11/26 (金) 19:00~20:00 「知り合おう！語り合おう！つながろう！」

今回は、時間帯を大人の時間に設定したので、参加できない家庭もたくさんありますが、お父さんの参加が多いです。日頃は、お父さんの参加が難しいかもしれませんが、もしお時間がありましたら、ぜひいらしてください。普段の懇談会と違う雰囲気です。新たな発見やこれを機に繋がれる機会となるかもしれません！